

# Wonderful 総集編

PLUM  
<http://plum.to/>

年齢制限  
このもは  
よんでは  
いけません  
18歳未満閲覧不可  
X-rated



わんだふるでいず





こ...これは...



...見ていいかな



ぽん...



もしかしたら!  
もしかするで  
あります!

えい、と

なになに…

召喚した勇者を  
送還する際の  
注意事項

送還は勇者が召喚主や  
フロニヤルドと  
正しい関わりを持つ事を  
拒んだ時のみを行う

送還した勇者を  
再召喚する為には  
以下の条件を満たす  
必要がある

その巻  
最初の帰還から  
再召喚までは  
九十一日以上  
時間を空ける事

勇者様に関わる  
大事なことなので  
あります！  
エクレール！

恥かしながらに！

包み隠さず  
話してほしいで  
あります！

リコッタ！

その巻  
召喚主を含まない  
三名以上に対して  
勇者自身が再び  
フロニヤルドを訪れる  
という誓約を行い

待て！

勇者様に抱いてもらったで  
ありますかー！ー！ー！

三人以上の  
フロニヤルド人と  
肉体関係をもつて  
いなければならぬ

一人目

二人目

わあああ  
隊長があああ？

どーなので  
ありますかー！

リコッタ！  
黙れ…っ

…それは？

勇者殿から  
いただいたで  
ござるよ

三人目

?人目

そうか

…拙者もコインを  
いただいたな…

キャハハハ  
スターバ

勇者殿は  
さすがに  
お若い！  
元気で  
ござるな！

ふふふっ！  
気持ちいいで  
ござろう？

拙者おっぱいの  
柔らかさには  
自信があるで  
ござるよ！

…ゆっユキカゼっ

この土地神  
ユキカゼの  
ほとに……

思いつきり  
突き立ててほしいで  
ござるよ……

さあ……  
勇者殿の宝剣をっ

おん



その調子でござる…  
勇者殿の名刀は  
すごお……いっ

は…んっ♡

はん♡

は♡

あ…ん  
ああ…

んっ

んふうっ

勇者殿お…っ

また…するでござるよ？  
それも…  
イエス…っ

…イエス

絶対にまた  
ここに…帰って  
きてほしいで  
ござるう…っ

皆：勇者殿のことが  
大好きなんでござる

必ずまた  
会えるに決まってる  
でござるよ

忍っ

其の三  
召還主に対しては

感謝と愛と  
友情をこめて

「追伸  
きつとまた  
帰ってきます  
勇者として  
約束を」

誓約の品と  
愛の約束の書





教えて  
ほしいで  
あります！

勇者様とは  
どのような  
睦みあわれたの  
でありますか！



そんな  
恥かしいこと  
言える訳が  
ないでしょう

勇者様が！

また召還  
できるかも  
しれないので  
あります！  
どうか詳しく  
……！



もしか  
したら……  
……

……  
誰にも

……言っちゃ  
だめだから……ね？リコ

落ち込んでいる  
リコツタの様子から  
勇者様はもうこの世界に  
来ることは出来ないと思  
って……



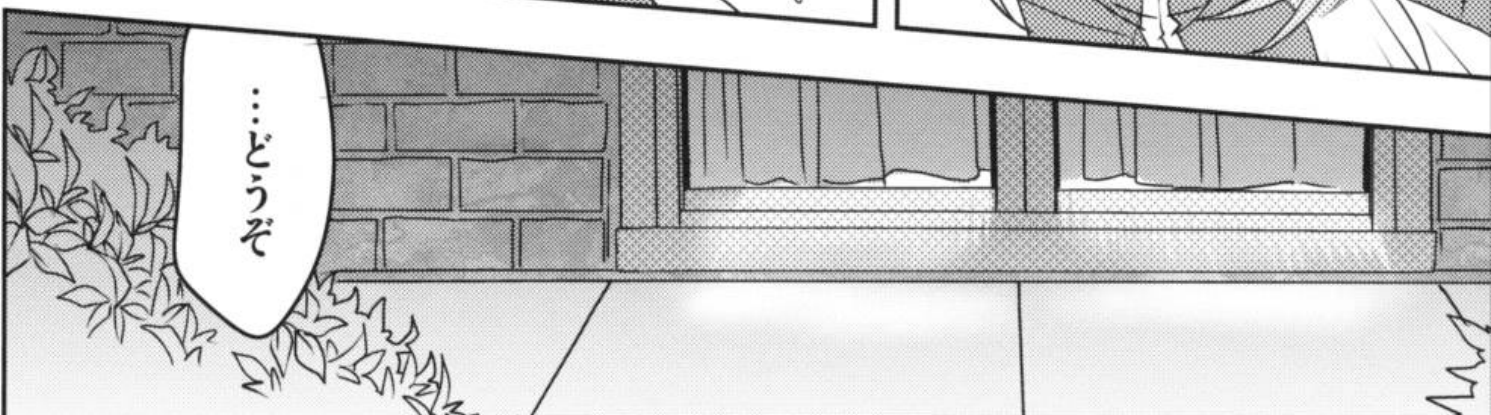
はしたない女の子だと  
思われるのは  
恥かしかつたけど

「今夜ミルビは  
自分の部屋で  
勇者様を  
待っています」  
……ってお伝えしたの

せめて……もの

勇者様と  
離れてしまう  
ことのほうが  
嫌だって  
思ったから……





……いよいよ明日

ですね

うん

あつという間の  
二週間だったけど  
とっても楽しかった

勇者様のおかげで  
本当に助かりました

勇者様が勇者様の世界に  
帰れる方法がちゃんと  
見つかって…良かったです

明日の朝は  
式典もあって  
慌しいでしょうし…

勇者様とこうして  
ゆっくりお話できるのも  
今夜までだなんて…  
思うと…  
ごめんなさい我儘を言って



僕…  
この世界が  
フロニヤルドが  
大好きだよ

ねえ姫様



姫様の事も



皆のことも

絶対に…また  
この世界に  
僕は  
帰ってきたい

…は



勇者様が大好きです…  
またこの国に来てほしいです

私も…

ドキ…

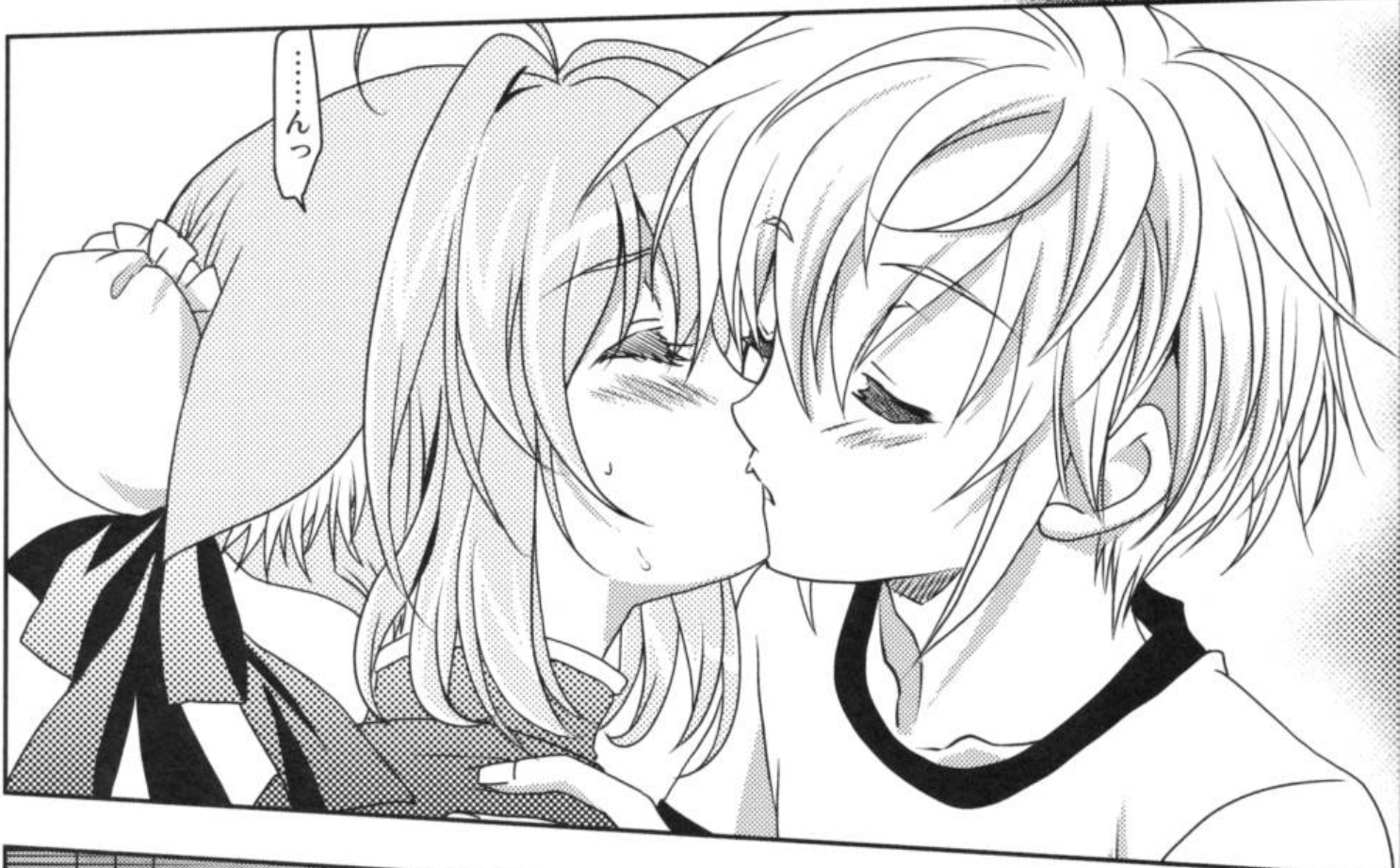
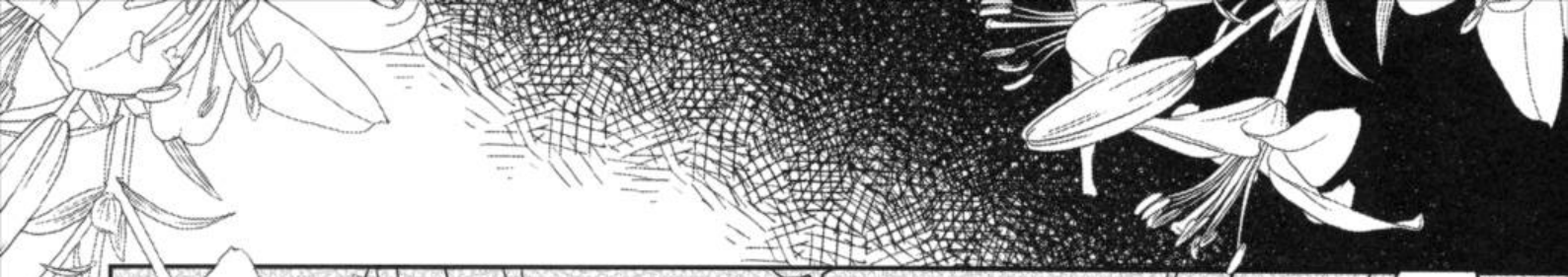
ドキ…



もうちよつとだけ  
…ミルヒは

勇者様に我儘になっても  
いいですか…？









姫様…  
すごく…  
綺麗だ

……ミルヒ……

はい…

どうか…ミルヒと  
お呼びください

勇者様……



わっ

！  
ごっごめんなさい!  
触っちゃいけないかったですか...?

い...っいやそんなことな...  
敏感になってたからびつくりしただけで...っ  
ごっご挨拶をしてもいい...ですか?

ど どう...ぞ



ふふ...っ  
勇者様のおちんちん  
びくびくしてて可愛い...

はじめまして...  
ミルヒオーレ・F・  
ビスコッテイです



勇者様…  
ん…んっ



ふあん

ちゅっ

れっっっ♡



気持ちいい…  
ですか？

勇者…さまあ…

ひめ…様  
…ミルヒ…  
僕の…ことも

名前…で呼んで  
シンク・イズミ…  
だから…っ

はい…  
シンク・イズミ…



はっ



あーん

ん

あとは…僕に

ミルヒ…

あ…あ…  
ん…ん…  
ん…ん…

シンク………ツッ!



ど…どうですか  
ミルビ…は？

はあ

あ…あん  
シンクのが  
暴れてます…

はあ

気持ちいい…っ

すっごく  
優しく…て

あーっ



あ…ごめん…  
つい…言いやすくて  
姫様のほうが

だめ…  
ミルビ…です



…姫様



わた…しっ  
わたしを…っ

あ…あ

シンク…  
もっと…  
呼んでくださ…いっ

あーっ



シンク...っ!

あ...っ  
あ...っ

しゅっ

りゅっ  
りゅっ

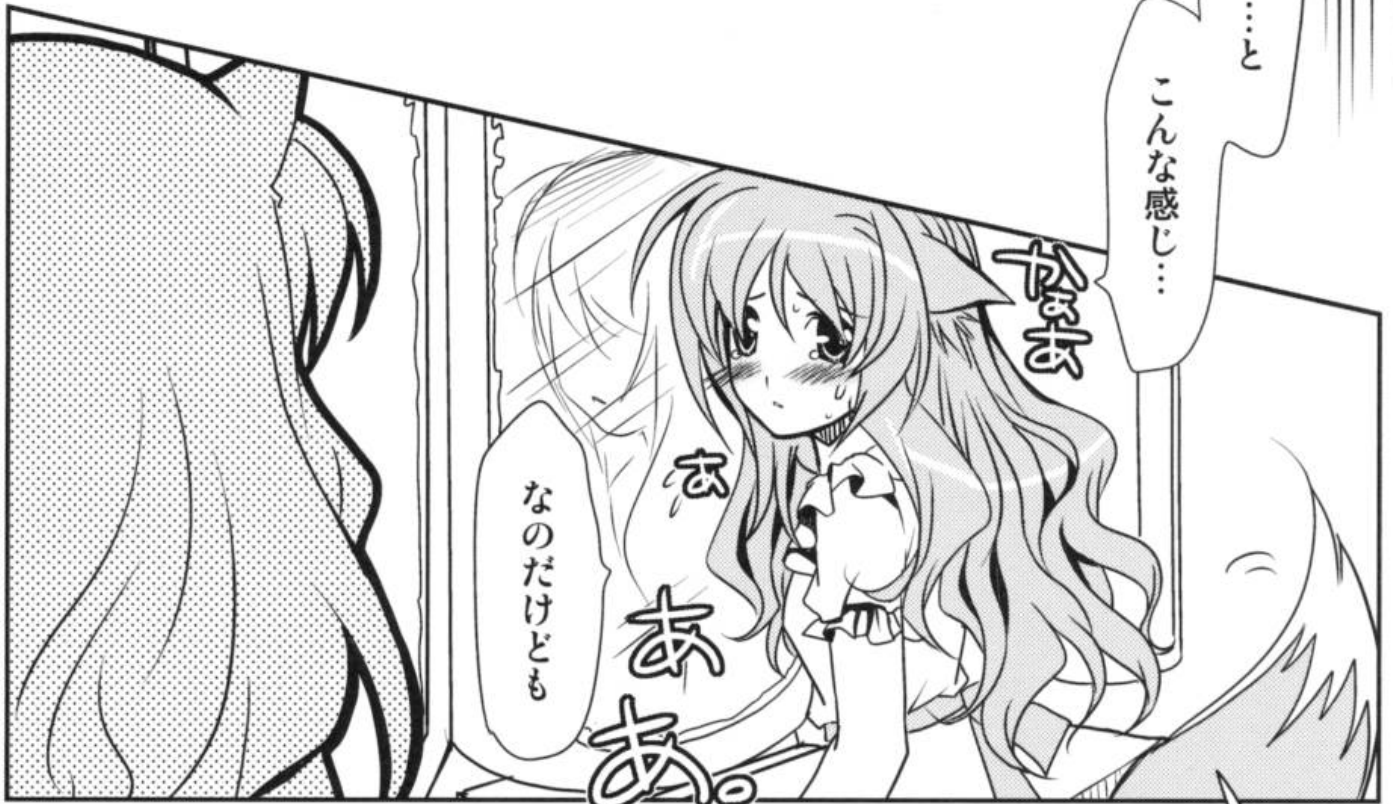
シンク...大好き...ですっ

あ...ん  
あ...ん

ミルビ...っ!  
ミルビ...っ!

ミルビ...っ!

ミルビオーレ...っ!



なのだけでも

あ  
あ  
あ。

あま

こんな感じ…

……と



リコッタ…？

召還主との  
契りの際には

勇者様  
大手柄で  
あります  
うう！

必ず最中に  
お互いの名前を  
呼び合わなけれ  
ばならない



…うわあ

これは…  
ガウル殿下  
レオ閣下に  
教えないと…

フロニヤルドは  
今日もとても  
平和





姫様は髪おろしたほうが  
かわいいと思うのだけど  
そうなるとリコッタちゃんと  
見分けがry  
最初リコさんも網目トーンにしていたのですが  
上記理由で砂目トーンに変更しました



……んが

……様

んが

んが

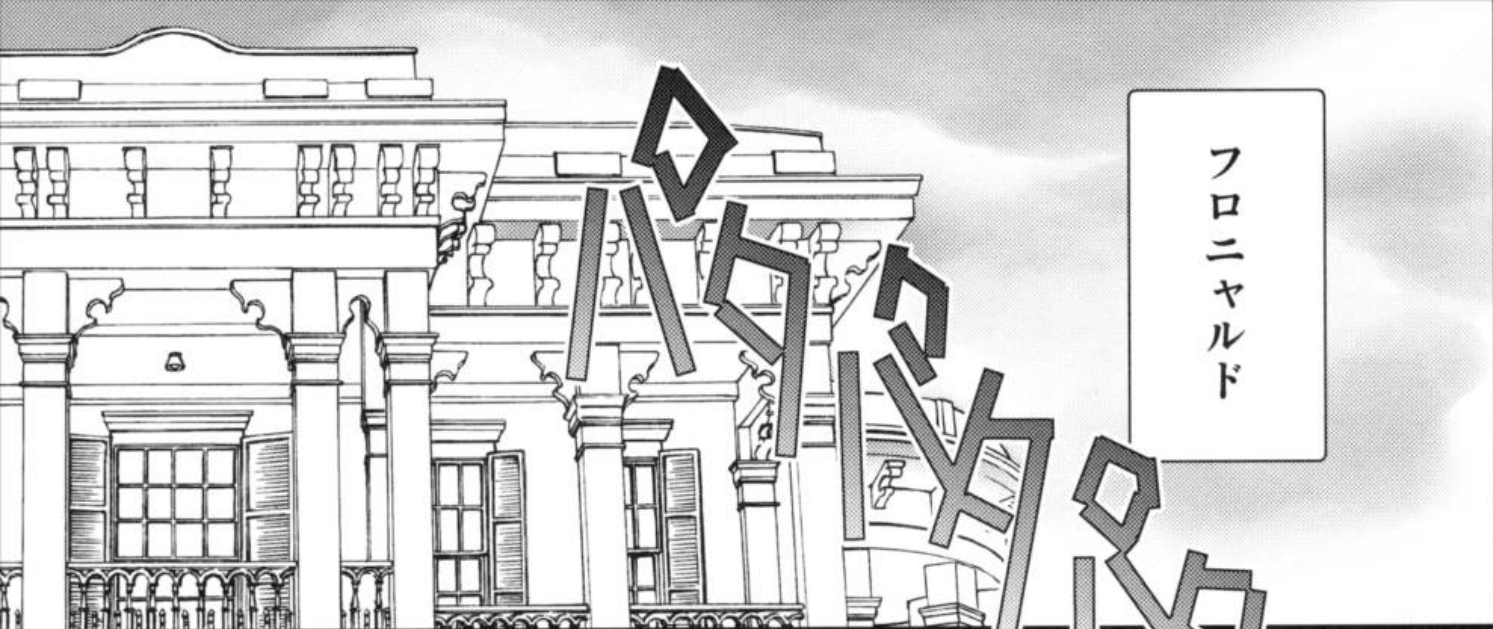
……ん



お休みのところ  
申し訳ありません

ミルヒです勇者様





フロニヤルド

カタカタカタカタ

見つかったであります  
姫さまああああ!



どうしたの  
リコッタ



ほんのちよつと  
ですが

勇者様に  
会いにいけるで  
ありますよ!

この方法は  
召還の儀式と  
似たようなもので  
あります

文献では  
勇者様の再召喚の条件を  
満たしているかどうかも  
重要な項目になっていて  
召還主が異世界に行ける  
ということなのです

ちよつとだけ書物が  
痛んでいて解読が難しい  
部分があります

魔法での転送は  
安全性も高いので  
試す価値はあるかと…

私だけ…なの

勇者様に  
お会いしたいのは  
私だけではない筈…  
リコッタだって…

姫様には！  
一人の女性として  
ご自分の気持ち  
を第一に大事に  
してほしい  
であります！

あ…

ありがとう…

リコッタ



あー!

僕には…よく  
わからないんだけど

それって結構  
すごいことだよね？  
人を一人異世界に  
送るんだもの



ええ 彼女は  
わが国の誇る  
天才ですから

その文献の解読も  
リコッタならすぐに  
できましたけど  
普通はあの早さでは  
できないと思います



勇者様をフロニヤルドに  
召還できたのも……

リコッタの存在が  
あってこそなのだ  
と思います

そうだね…あの子に  
感謝しないと……

はい ですから  
勇者様からも  
たくさん褒めてあげて……





リコッタにももちろん  
次に会えたらお礼たくさん  
言わなくちゃだけど

今は…せっかかくこうして  
会わせてもらえたんだし



目の前の  
姫様との時間が  
僕には大事

それが一番だと  
思うんだ

勇者様…

会いたかったです



うん  
…僕も

嬉しい…です



かあッ

隠さないで見せてほしいなあ

は…はい

おおッ

恥ずかしがらないできれいなのに

僕なんかが一国のお姫様の肌に触れていいのかな

勇者様じゃ…なきや…

イヤ…です他の男の人じゃイヤです



嬉しいなあ

姫様のファンに僕…とっても悪いことしてるよ

わるく…なんて





姫様のファンは  
知らないよね…

姫様がこんなに

感じやすい  
なんて

はふ

んっ



そ…  
…そうです  
…けど

かあ



国を抜け出して

姫様が実は  
エッチなこと  
しているなんて

っ  
っ  
っ  
っ  
っ  
お



ぼれたら  
どう言い訳  
しようか？

あんっ

びっ…

ちゃっ



私は勇者様の  
ことが……

ばれたと……  
して……もツ  
かまいません

大好き……ですからッ

ブルッ

ちゅ



そ……  
そこまで

が



じゃあ  
この姿も  
見せる？

ちゅ



あー……

やっぱりナシ  
僕だけが  
見れたほうが  
嬉しいや

ビュッ

ちゅ



ミルヒはッ  
 ……こんなこと…  
 シンクにしか…っ  
 見せませんからっ

ミルヒ…は



…なんか  
 姫様…前より  
 エッチになって  
 きてるみたい



えっ  
 それはシンクが…  
 反応が色っぽく  
 なってるの  
 気がついてる？



まじ  
 やっばり  
 そうだよ  
 エッチいよ、姫様  
 エッチなの  
 シンクですっ

まじ  
 やっばり  
 エッチだよ  
 エッチいよ、姫様  
 エッチなの  
 シンクですっ



うん  
ゴメン

もう...  
意地悪しないで  
ください...

ミルビって...  
呼んで

ブルブルッ

ブル...

勇者様...

ブルッ

ブルッ



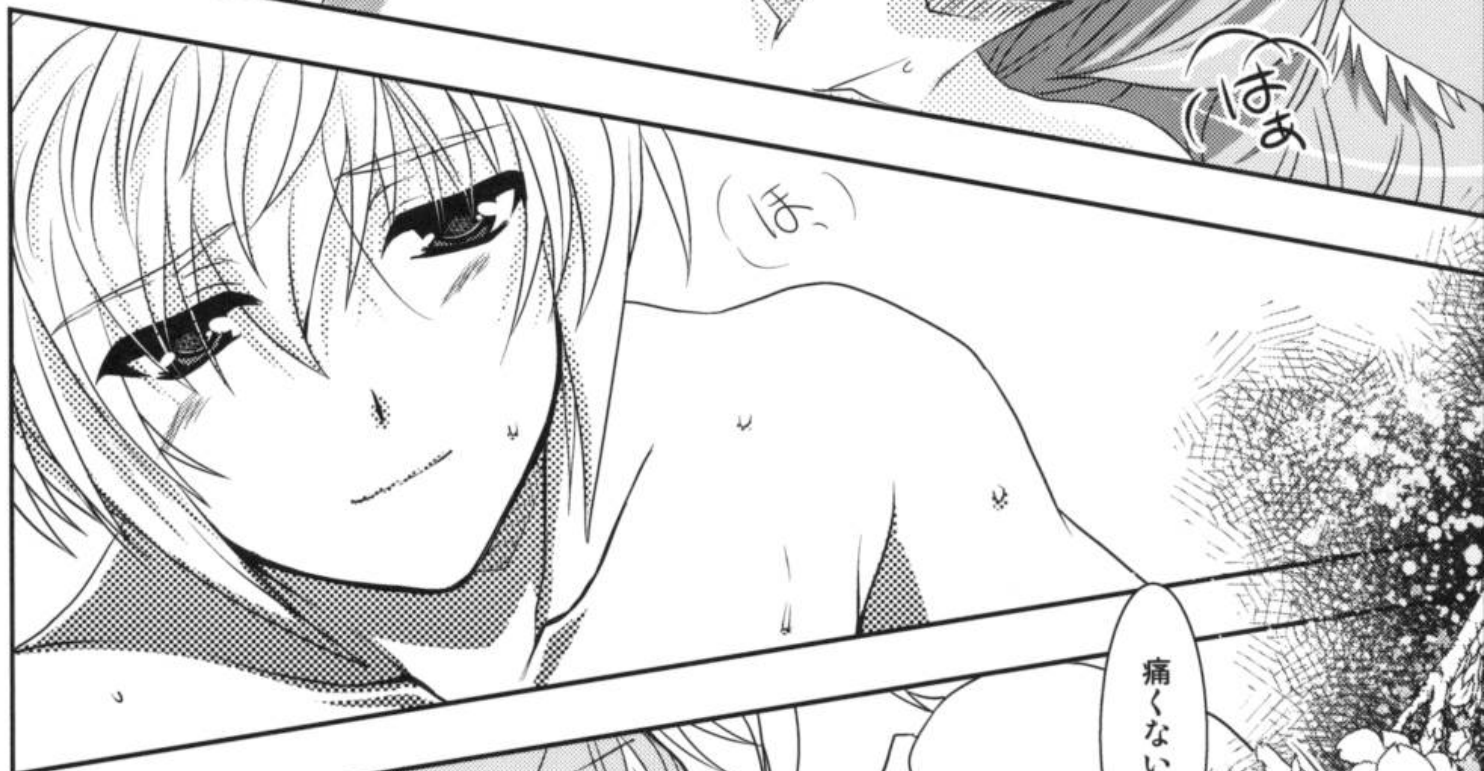
シンク...

大好きだよ  
...ミルビ



うん

ちゅっ



じゃあミルヒに  
もうちよつとだけ  
意地悪するね

それは  
意地悪じゃないです

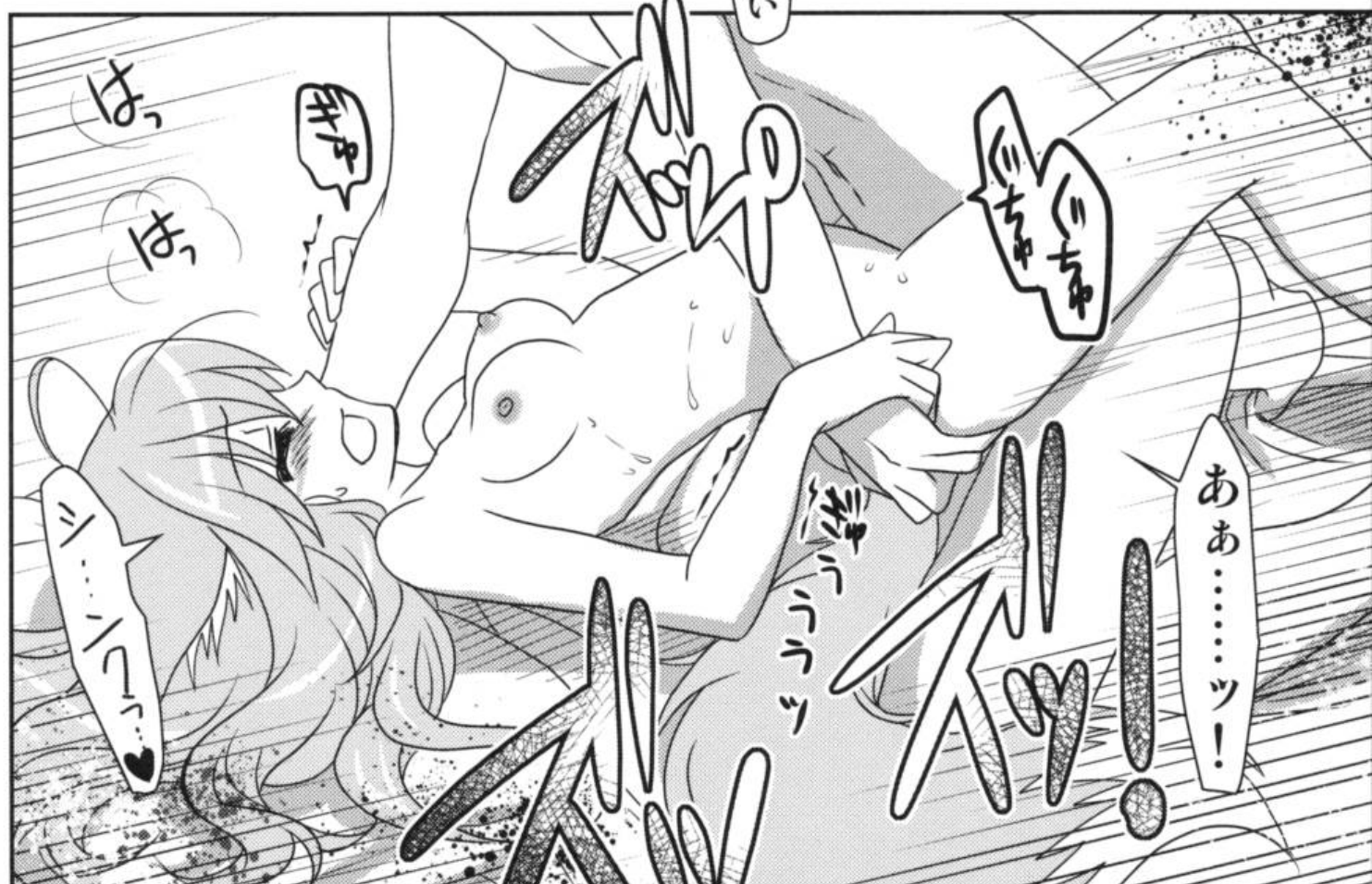
そう？

だって…わたしの  
頭の中がシンクで  
いっぱいにな…るし

…シンクったら

シン…ク！

あ…んっ





なんだか…  
すごいよミルヒのほうから  
吸い付いてくる!

たっぶり蜜を  
出してきた…

もっと欲しいって  
突いてって言われてるみたい

シンク…っ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



ねえミルヒも  
気持ちいいのかな?

そうだと  
いいんだけど

は…い  
痛いだけじゃなくて  
ちよっとソクって  
するときは…も

アッ



嬉しいなあ

ミルヒのことを  
ここまで知ってるのが  
僕だけなんだって  
いうことが!

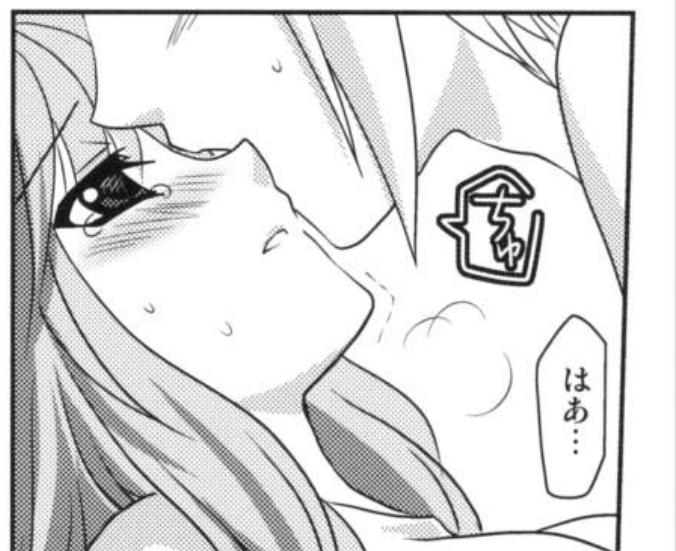
はい…  
わたしも

アッ

アッ

アッ





六時間なんて  
イヤです…

……はなれたく  
…ないです…っ

もっとずっと一緒に  
いたいです………ッ

う…っえくっ  
ごめんなさい…

ひめちか…っ



わたし：  
わがままです  
一国の王女なのに

領土のために  
頑張ってくれる  
みんなのことより

みんなのことだって  
大事なはずなのに

シンクのことのほうが  
大事だって思ってしまう  
そんな時間があって  
……自分が怖いです……



……また  
絶対行くから  
姫様のところに

シンク

何度だって  
姫様が呼んでくれたら  
何だって手伝うよ



……シンク

ねえ姫様  
……ミルヒ?

きつと……さ  
見つかる気がするんだ

自由に行き来できる  
方法がそのうち  
見つかるんじゃないか

僕がミルヒの世界に  
呼んでもらえたみたいに  
今ここにミルヒが  
来てくれたことが  
可能になったみたい

そうですね

私も……そんな  
気がするんです

んう……



そして

六時間後

更に数時間後

ぽん

っ



…迎えて

魔方阵みたいなのが  
出るのかな？  
来ないね……

ひ

あ

お昼ごはん  
用意しようか

すみません……っ

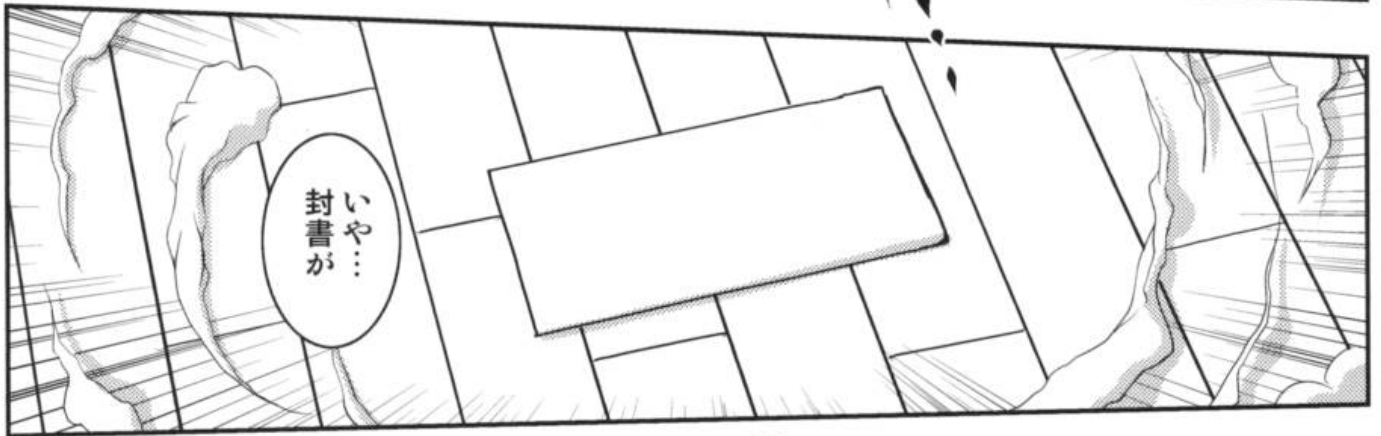
今日が日曜日  
よかったよー



ちゃんと帰れると  
いいんだけど…

あっ

わん



あ…あの…  
勇者様これって…  
勇者様にご迷惑が…っ

やったああああ！

土曜日まで姫様が  
こっちにいられるって  
ことだよね！

は…はい

姫様を連れて行って  
見て欲しいところも  
たくさんこの町にはあるし

姫様を紹介したい友達も  
たくさんいるんだよ！

忙しくなるから  
覚悟しといて！

…はいっ！





# ♡♡♡ W O N D E R F U L ♡♡♡ P U P P Y ♡♡♡



あ…の、勇者様

さっき  
言ったことで  
ありますが…

なに？  
リコッタ

ずっとずっと  
一緒にいたいって  
いうのは

…勇者様は  
みんなの勇者様で  
あられますから

つまり…その  
自分の言ったことは  
あまり気に留めないで  
ほしいであります—

—っ、  
なんでもなくて  
あります！  
では戻り—

リコ、タイム

ねえ リコ  
それって  
僕、期待しても  
いいのかな

それとも勘違いしてるかな？  
どう思ってるのかな？

リコが僕のために  
この世界の記憶を  
なくさなくてもすむ方法を  
探してくれてるのって

僕のこと——好いていて  
くれるからっていうのも  
あるのかな？

だったら僕はもうちょっと  
今、リコと一緒にいたい  
一緒に話していたいよ

僕のこの  
気持ちは

リコにとっては  
どう感じるかな？  
——  
なのかな？



じ…  
自分には

ぐす  
もったいなさ過ぎる  
お言葉であります…すっ  
嬉しいに決まってるで  
あります……!!



い…今だって  
嬉しいんです  
もつと勇者様と  
お話したい  
であります…っ  
でも早く  
調べものに  
戻らない…と  
自分は…  
じぶんはあ…っ

リコッタ  
あります



わかるから—  
ちゃんと  
伝わっているから—  
ゆう…  
しゃ、さ…



ま…



—イヤだった？



震えてる



え

かあ



よかった

嫌われては  
いないみたい  
だね



び…びっくりした  
だけで…あります…

—ねえ  
少しだけ

調べものを休んで  
僕と一緒にいるのって…  
駄目—かな？

……いるで  
あります



おいで、リコ

勇者様...



こうして目の前に  
リコがいてくれるんだ

触ってもいいかな？



はい

勇者様のお手は

あたにかいで  
あります……







……んん

ひゃ……んっ

……んう



んう

あん



……はら

勇者様が自分は  
好きであります……







—痛い、よね

我慢できそうになかったら  
言って……リコ

らいじよぶ……  
で……

これって  
えっち……  
できて……るの  
です……か？

うん……リコの  
なかあったかくて  
ぎゅってしてきて  
気持ちいいよ

ゆ……うしや様が  
気持ちいいなら

嬉しいで……  
ありますう……っ



あうっ



—わかる？今リコの  
体のなかに  
僕が入って……ってるの  
誰も入ったことのない  
リコのナカが

僕のおちんちんで  
グイグイされてるの

……どんな感じ？  
どんな気持ち？

へ……変なっ  
感じ……で

あう

僕は……嬉しいなすごく  
リコの初めてももらえて

僕がこの世界に来てから  
リコとは色んなことお話ししたり  
触れあったりしたけど

今が……一番  
僕にとって  
嬉しいことだよ

勇者様……

自分も……

絶対に僕……  
リコの頭をまた  
撫でにくるね

んっ

……ごめんね  
リコが  
可愛い  
からって  
リコの話  
さえぎって  
しまったね  
……なに？

……っ  
自分も……  
今、幸せで  
あります……

がぁあ

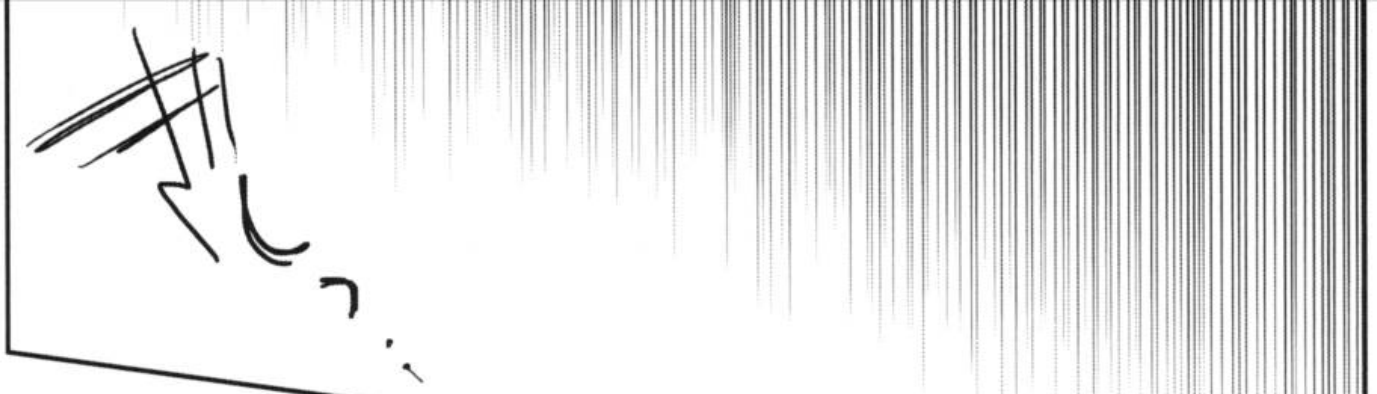
幸せ……かあ、うん……  
いい気持ちだ。僕もだよ

は……い

ん……だいぶりコの入り口  
やわからなくなってきた……

最初より……は

慣れてきた  
かもです……



恥ずかしがらなくて  
いいから——二人で  
していることなんだし

リコが感じて  
くれるのは

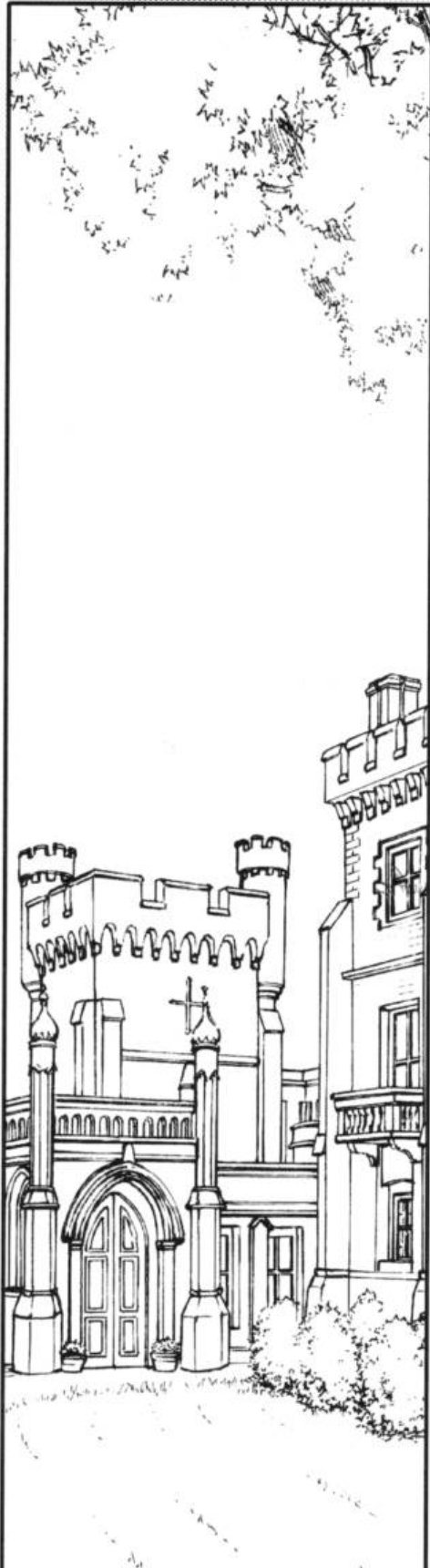
僕としてもすごく  
嬉しいんだよ  
...だから、ほら  
教えてよ

ゆ...うしやさま...とい  
繋がつてるとこ...  
突かれる...とお

...ずんって...  
頭の中...までじんじん  
響くてありますう...







この書物は  
こちらにおいて  
よろしいですか？

はいです

そういえば：  
手紙の転送は  
終わられましたか？

はい！  
これはちよつとした  
演出サービスです

ふふっ

一週間なんて  
本当のこと言ったら  
きつと姫様は  
そんなに不在にできないって  
ご遠慮なさるに違いなのです！

嘘も方便・と言うではありませんか！

姫様も勇者様も  
楽しんでおられると  
よいであります！

うーん！今日は  
いい日和でありますな！  
あちらの世界も晴れてると  
いいです！











…まったく  
貴様というヤツは

話とか…色々  
あるだろう他にも

このスケベ

エクレこそ

僕、まだ  
いじってないのに



…んっ!

んっ!

んっ!



いいじゃない  
よーく見せてよ

こら

ハッ



この…  
ばか勇者……

だってエクレの胸  
可愛いんだもん  
すっごく大切だよ



あまり…調子に乗るな…

だってエクレのこと  
忘れないようにしないと

いっぱい今のうちに  
触っておかないとね

私はあまり…その、  
大きくないし…

—て、え、  
胸のことなんて  
憶えておかなくても









ごめん、エクレ

…もう、ここ

エクレール

ああもう…  
このすつとこ！  
気安く呼ぶ—



↓

んう





いやー  
だけどな？

あのまま上で激しくしても  
エクレのマント  
汚れちゃうし

ちよっ！  
うで！  
引っ張るな！



びん！

もう……っ貴様はあ……  
人の話を……っ！

やっ  
っ  
いたっ

だいじようぶ  
だいじようぶ

何の話をきかせる  
に、二回言ったからって  
や……んっ！

本来こういう  
体位のはずだし

おの  
の  
おの  
おの

おの  
おの

おの  
おの

おの  
おの

ね？  
入っちゃえば  
大丈夫でしょ？

なにがだ！

十二が。

エクレレのなか  
すっこい  
濡れてるー♪

まきちん！

はも

み……耳！  
噛むなああ！

あれ、  
エクレレ、  
耳、弱いのか？

びびり！

ふうんっ

このまま  
動かすね？

あん

はもえ……  
も……う  
貴様……と  
いうヤツはあ……

貴様は  
えろいことしか  
考えてないだろ！

だってエクレ  
堂々とタてって  
言ったじゃない

勃

そーゆーし  
意味にとるな  
ばかあああ！  
サイニイだよ

ねえ耳がイイなら  
やっぱ尻尾も  
感じちやう？



揚<sup>3</sup>げ足ばっかり…っ

あー…足かあ、  
なるほど

え？



前から思ってたんだけど  
エクレって足綺麗だなーて

すな

す

すい

この好きだった  
足のことも勇者らしく  
堂々と勃起ながら  
よく味わって  
おかないといけない  
なああって思ってた

あ、すこし  
しょっぱい

爽やか風味で  
言ってるつもりかも  
しれんが！  
貴様の言ってる事は  
内容がひどすぎるぞ！

はっ♡

ひゅん

たま

ヒュン

ん

やっ…あん！

気持ちいい？

あ

きっ…貴様のが  
気持ちいいわけ  
あるかああああ！

ちゅ

ちゅ♡

このバカタレ！  
このヘタクソ！  
はやく終われ！  
はやく終われ！  
終わって  
しまえええ！

僕はいいけどなあ

…んしょ

は

え…ツ

そろそろ…  
で…

エクレレ？

だめえええ  
えええええ！

カキカキ

急には…

あ

あ

あ

あ

あ

あ



送ってやれるのは  
ここまでだ

…またな



お前も  
元気でな

僕——フロニヤルドの  
みんなのこと、  
**絶対に**  
忘れないからな！

※エクレには  
強調して  
聞こえている



もういい！  
忘れろ！  
全部忘れてしまえ！

んえ…ちよつと？  
エクレ？  
さつきと  
言ってることが  
全然違う…？

いいから  
忘れろお  
おおおお！





# WONDERFUL WEEKS

…のちょっと続き

勇者のお家で  
過ごすことになった  
犬姫様  
(三行ですむあらすじ)

ごめんね姫様  
お城みたいに  
広い風呂、家には  
なくてさ……

そんなことないです  
お城のが  
大きすぎるんですよ



わかりました  
やってみます

うん  
温度調整できるんだ  
熱くし過ぎないでね

ここから…お湯が出るのですか？



入ろう——か？

……一緒に



シンクとは  
お風呂でよく  
お会いした気がします

それ  
言わないでよお

うふふ…  
だってなんだか  
楽しくてこういうの

フヤ  
ゴッ



背中流そうか

あつ…  
そうですね  
お願いします



えー…最初から  
言えばよかったなんて言われても  
ほら…下心あるみたいで…



シンクったら  
変な所で  
遠慮するんですね

遠慮っていうか  
ホラ  
嫌われたくないというか

もう…そのくらいで  
嫌いになるんだったら  
一緒にお風呂なんて  
入りませんか？

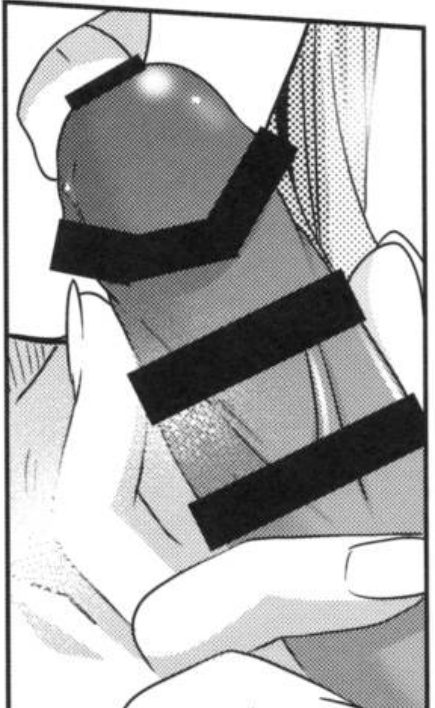
安心してください  
ミルヒは、えっちな  
シンクのことでもシンクなんだって  
わかってますから

大好きです♡



んっ…

七  
4  
130







すっげー  
気持ちいい...

んん

んん

す...  
あ...  
あ...

びしょ

んん  
んん

ねえ、ミルヒも？

...いいんだ？

びしょ



ささ...  
ささ...

いっちゃんささささ...



びしょ...  
びしょ...  
びしょ...

びしょ



ふああ…  
のぼせちゃいました…

ジュース飲む？

はいっ

そのうちうぐ。

ジュース  
ジュース

ジュース  
ジュース

ジュース  
ジュース



Bomber





ね……え

ユツキー……

聞いてもいいかなあ

れ  
ろろろ

……ん？  
何でござる？  
勇者殿



誰とでも…  
よく、  
こういうコト  
してるの？

ふふふつ  
確かに…



ぽた

ぽた

ぽにゅ

なんの！  
気にしてくれて  
嬉しいで  
ござるよ♪

軽い女と思われても  
これでは仕方がないで  
ござるなあ？

あ……そういうわけじゃ  
なくって——

……拙者、

勇者殿が大好きだから  
ご奉仕したいって  
前から思ってたでござるよ!

そ…そうなんだ  
嬉しいなあ…っ

あつ

気持ちいいでござるか?

う…うん  
ユッキーのおっぱい  
暖かくて…っ

ふっふっ

あ…あ…ちよっ

はっ

はっ

はっ

がく

ふふふっ

勇者殿の摩羅が  
拙者のおっぱいで  
隠れちゃうでござるなあ♪

ミルヒオーレ姫様はともかく、  
エクレヤリコには  
できない芸当でござろう? ♡

もう…っユッキーったら  
えろい!えろいよお!

ふっふっ

だめえ…っもう  
気持ち良すぎ…っツ!

我慢は体に  
毒でござるよ♪

さーあ勇者殿♪

んふっ♪

おっぱいの鞘に  
収まりきれなかったで  
ござるなあ……

若いんだから

早漏でもいいで候そうろうっ

もおお  
こんな  
僕……

早すぎだよお……

ヒューン



ユッキー…



んんっ

ちゅっ



もう…

ゅっ

ぽっ  
ほっ



たは……だからもう  
ユッキーすごい……てばあ

早く出すかわりに  
すぐに元気になるのが  
若者のいいところでごさる

さあどうするでござるか？  
またおっぱいに入刀？

ああ……えっと  
それも素敵だけど  
男としては…

ちゃんと…その…

入れたいでござるか?

ふふふつ  
じゃあ…  
いただくでござる

う…うん、入れたい…つ

ユッキーの中に…

こ…こ…こ…

い…い…い…  
い…い…い…  
い…い…い…  
い…い…い…  
い…い…い…  
い…い…い…  
い…い…い…  
い…い…い…  
い…い…い…  
い…い…い…

ああん…つ  
そ…そ…そ…  
そ…そ…そ…

そ…そ…ですう

ANS…#6#6#6#6#6

これでは拙者のほうが  
ご褒美もらっているで  
ござるなあ…

あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…



それに…  
そんな噂なんて  
どこから……っ

誇張であるなら  
情報元なんてすぐに  
見当つくでござろう？

そんな…ん…えっと

ははーん♪やっぱり  
心当たり多すぎて  
わからないでござるな

悪い子でござるう

ユッキー…

はーん  
はーん

あの…話の途中…だけどっ

い……いかせ……っ

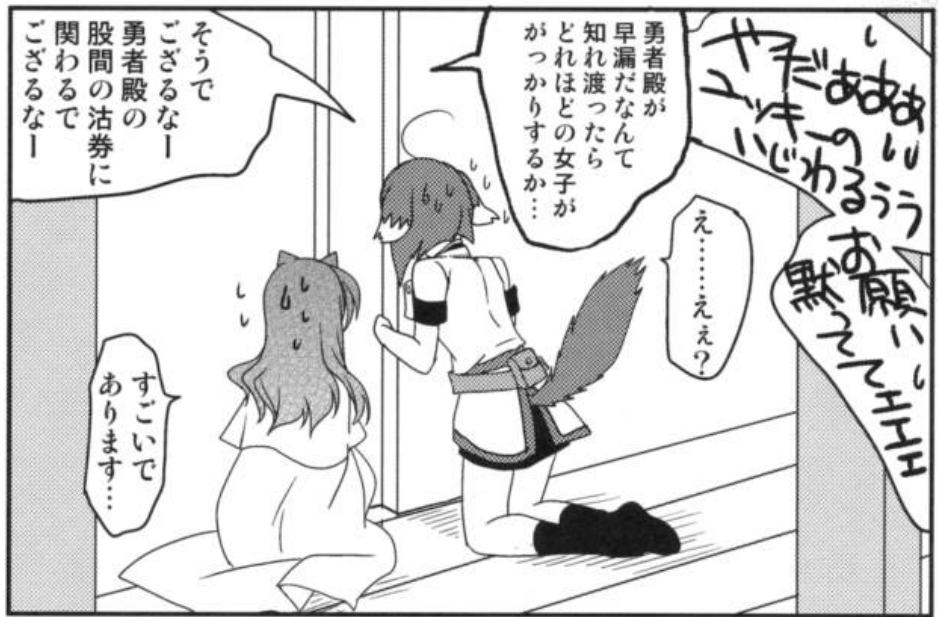
ああん…もう

勇者殿の下半身の宝剣はあまり  
もたないでござるなあ♪

んあんあ♡ツ

わあああああん！い  
言わないでえええええええ





犬日本もはやいもので5冊目のござ  
よろしくおねがいます候。



勇者が帰って……いや、  
また召喚される？

はいであります！  
準備も滞り無く  
進んでいるので  
あります！

エクレが  
勇者様との  
約束の品を大事に  
してくれている  
おかげでもありますよ！

そ……そうか

そうだな……  
勇者召喚に必要なものだから  
大事に……するに、  
決まっているだろう、うん



エクレーツ  
リコーツ  
ここにいたのですね

姫様

何のお話で  
盛り上がっているのですか？

勇者様のことについてであります！

まあ、  
シンクの……？

勇者様は  
皆と仲良しで  
ありますし

勇者の掟  
ナニは常に上を  
向いていなければ。

……そうだな、あいつは  
天然タラシだからな……

そんな言い方は  
よくないでありますよ！

勇者様は絶倫だから  
仕方ないであります

左曲がり

勇者様の覇気を  
支えるためには  
何人もの女の心が  
必要なので  
あります！

……えーっと  
リコ……

私達は……なんの話  
してたんだったけ

ですから、  
順番の話で  
あります！

# 超自然



順番……!

そうですね順番!この三人の中で勇者様に抱いていただく順番ですね!決めておきましょうか!

エクレが最初でいいのではないですか?



えっ?ちよっ!そ、そ、そ、その話だったのですか?とんでもないです姫様を差し置いて……

いえ、こういうことは公平にしたいのです

とても嬉しそう……

ぽぽぽぽ

私だけ勇者様の世界にお邪魔しましたし……



でも——ソレを言うならばリコだって……

自分は通信係も兼ねて勇者様とはお手紙などで交流できてましたから——

そっ……その、エロチャットというものもさせていただいたり……

なんだそれ?

今度説明するでありますよ



勇者の掟  
汁は美しく出すものだぞ。

## 天まで届け!

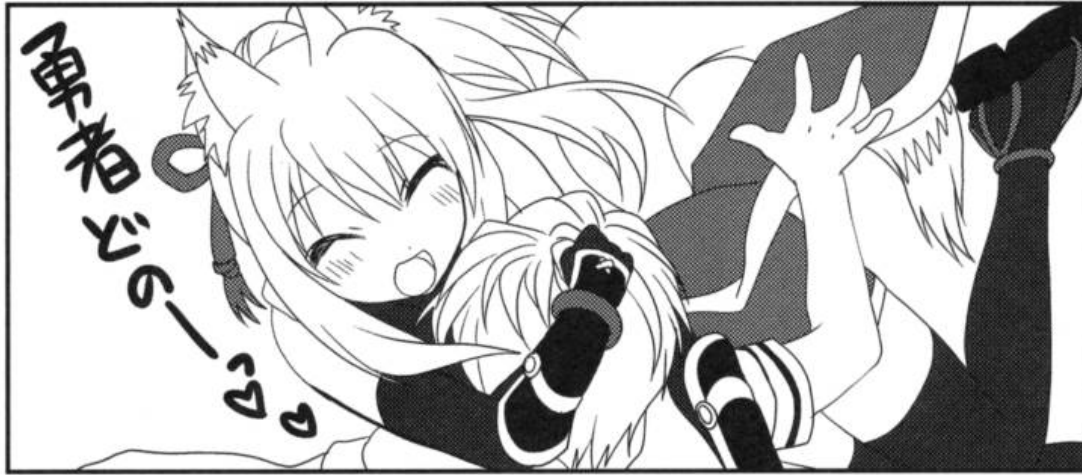


しよ……しょうがないな二人からそう言われては……

ユキカゼ達とも相談しなくてははいけませんね!

勇者様ったら忙しくなるでありますなあ……

きゃっ♡  
きゃっ♡  
きゃっ♡



「貴様は昼間はリコと  
ずっと一緒に  
ユキが来てからは  
風月庵に  
入り浸りではないか！」  
エクレール・ドラマ談



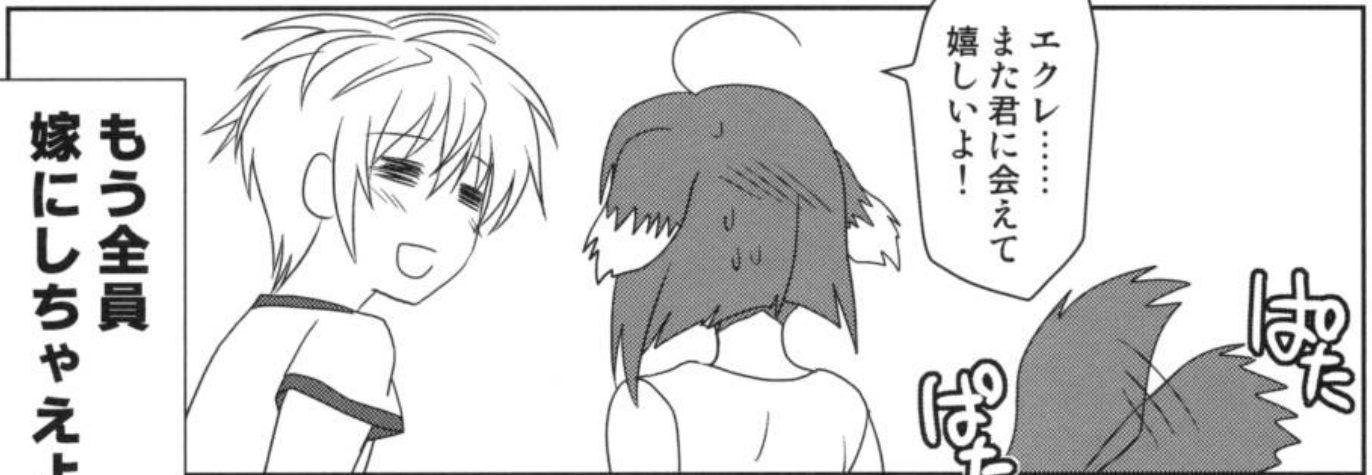
綺麗でしょう……  
ベッキーにこれを  
見せたかったんだ



勇者様は  
自分と遊んでくれるしい

一緒につまみ食いも  
お昼寝もして  
くれるしい

頭もなでてくれるしい  
抱っこもしてくれるしい



エクレー……  
また君に会えて  
嬉しいよ！

もう全員  
嫁にしちゃえよ







シンク...そこじゃ

ますます犯罪に...っ

えっと...  
どこを

掴めば

ひやあん!  
もつとダメ!



わっ

わっ

わわ

落ちた子...!





手だって何だって  
体がつしりしてて  
男の人って感じで!



だっていつも  
ベッキーとはあのくらい  
ふざけ合ってるじゃない

そ…そうだけど!  
今は…シンクが

いつもとは違うし!

……す、少しは自分が  
カッコイイってこと…

自覚して……  
よね……?

か  
あ



……  
そういうこと  
言ってもらえて



……なんだか  
嬉しい  
ベッキーから



それももちろん  
嬉しかった  
けれど...

ベッキーから、  
ちゃんと—

男として意識して  
もらえて、嬉しい

カッコイイって  
言ったこと...かな...?

ん...

わ



もじ

シンクったら

女の子みんなに  
そう言ってるんでしょう?

んき...



ベッキーがわりと遠くまで  
飛んでくれたし

だいぶ  
離れてるから  
きっと大丈夫

え……うん、  
まだこれ出して  
いられるけど……

人、きちやったら  
どうするの？





んくっ

ほく...



アゴ...疲れてない?

...



...どう?

うん...

さゆん

れき

ここも...  
大きく  
なって...



自分が今大人だからって

こっちのこと  
子供扱いしちややだ

なで なで

ん...ベツキーの

子供姿も久しぶりに  
見たかったかなあ







うん、  
やっぱり

大きいって  
いいことだな

ベッキーの胸も、  
手のひらの中に  
包み込めちゃう

それは…  
ちよつと  
複雑……っ

んっ  
ふにゃ



きゃん

こ…この体勢だと  
何されるか  
わかんないから  
違うこと  
びっくりしちゃう

ベッキーは嫌？

いや…じゃ

ないけどっ

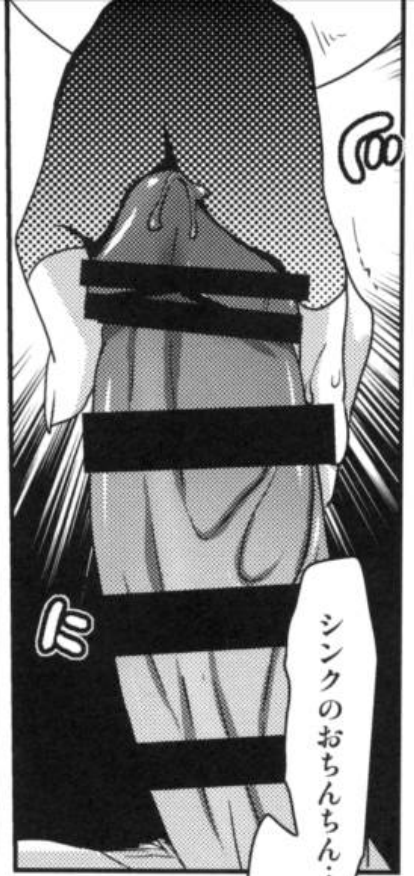


わ……ベッキーの  
入り口がとても  
小さく感じる…

う…うん

それは…シンクが大きいから

そう…  
感じてるんだよ…



と

シンクのおちんちん…



すこ…かたいよ  
……つらくない？

ん…じゃあ  
ベッキーに  
お願いしても  
いいかな



ふあ…ん  
大きい…

だいじょうぶ?  
もっと濡らす…?

らいりよ…  
ぶ…っ









ええ！とつても

姫様にも  
お見せしたかったなあ：

だけど—  
あの時間のことは  
内緒にしておこう

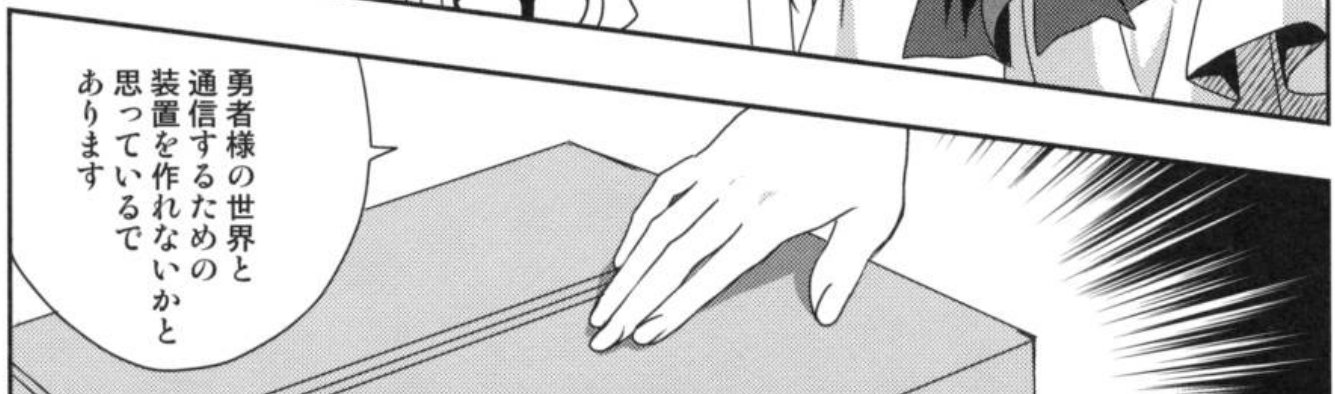


.....ふっふっ



何を  
作っているの  
リコ?

姫様



勇者様の世界と  
通信するための  
装置を作れないかと  
思っています  
あります

通信……？

はい！今までは  
手紙や軽い荷物を  
魔法やタツマキの力を借りて  
届けてもらうことは  
可能でありましたけども

あちらの世界とリアルタイムで  
会話が出来るのに  
こしたことはないであります

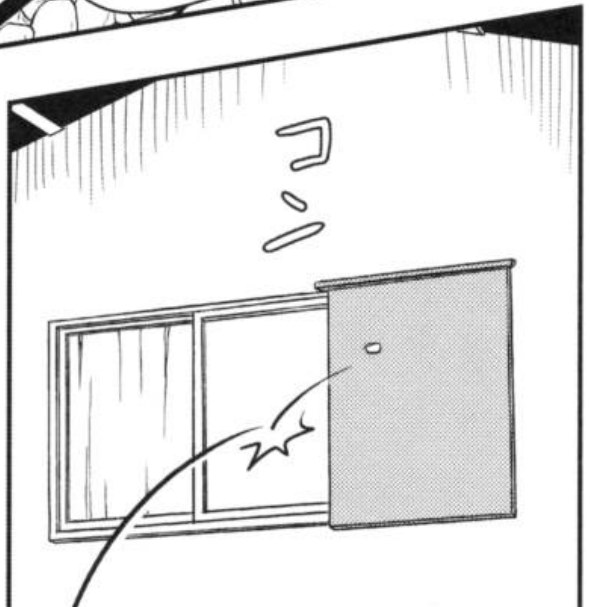
勇者様が  
お使いになられている  
携帯電話がヒントに  
なつたであります

お話できるように  
なるの？

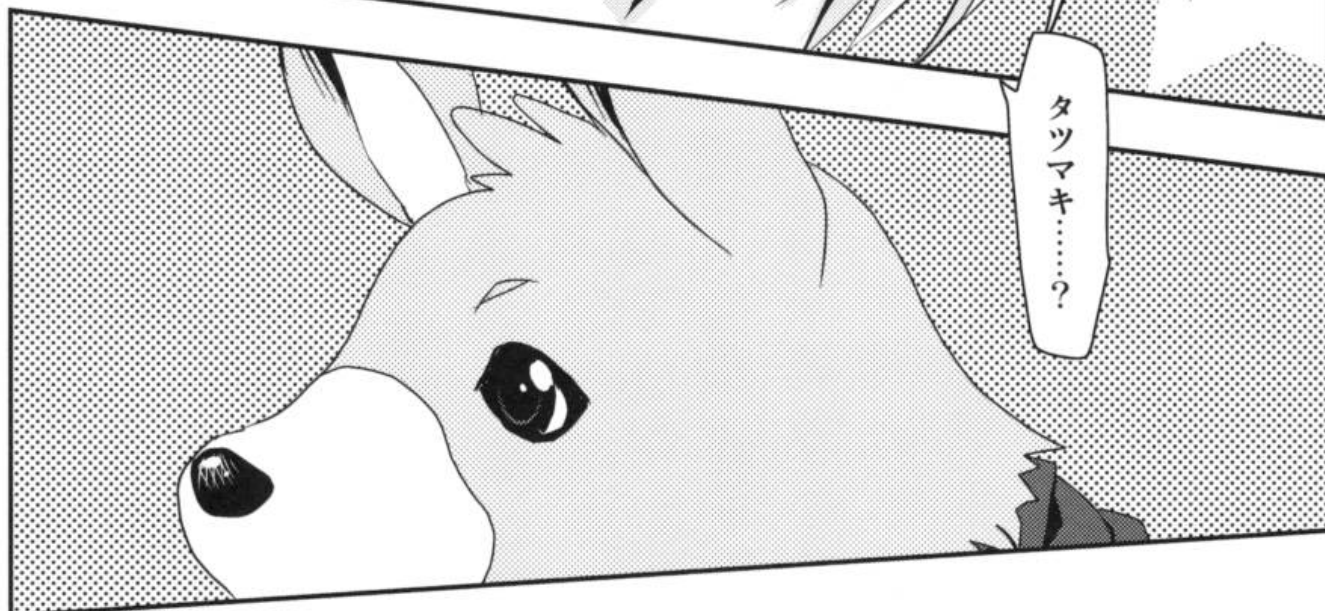
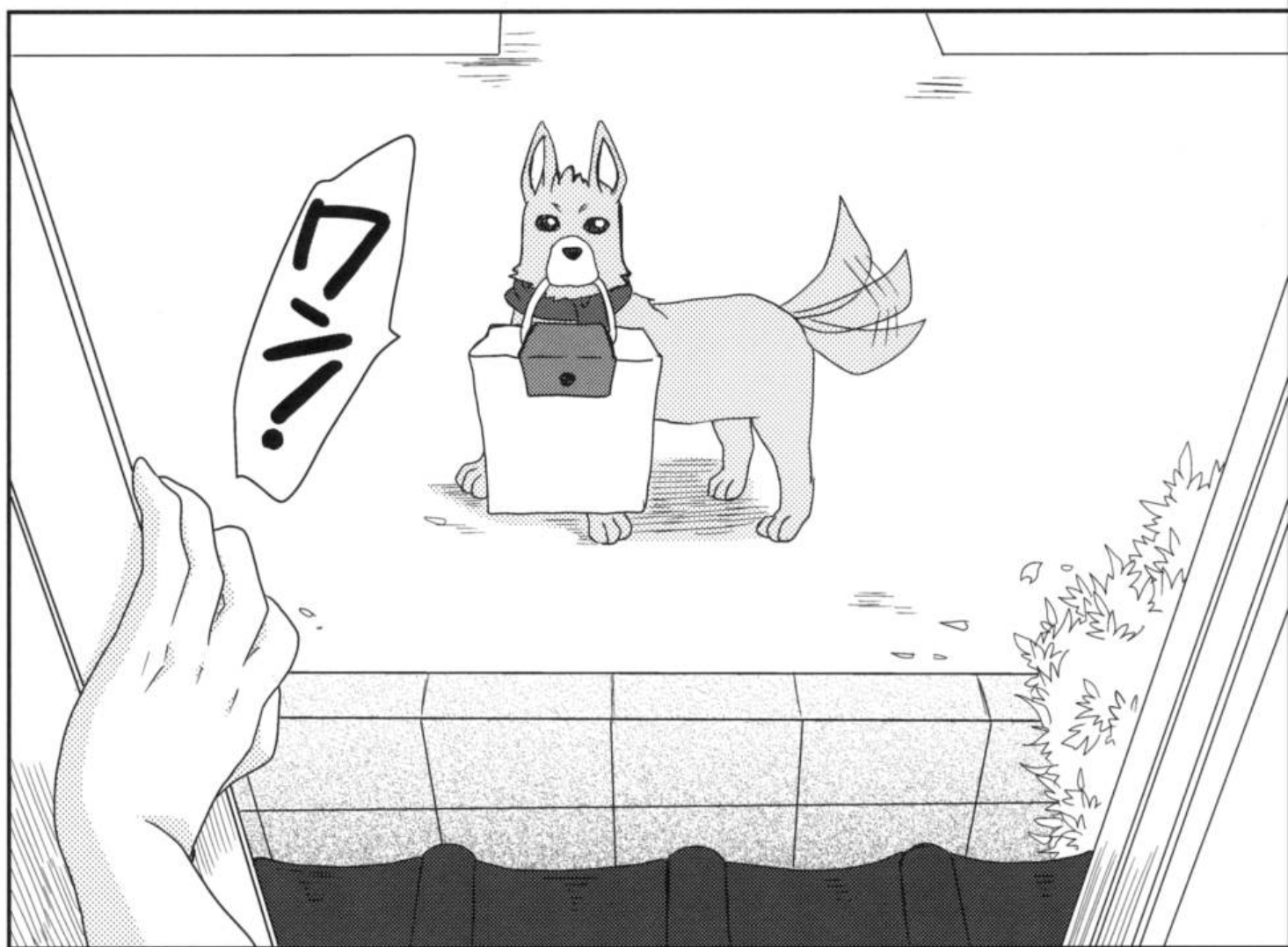
よくわからないけど……  
リコってすごいね……



試作品が  
出来ましたので  
早速タツマキに  
届けてもらうで  
ありますよ！

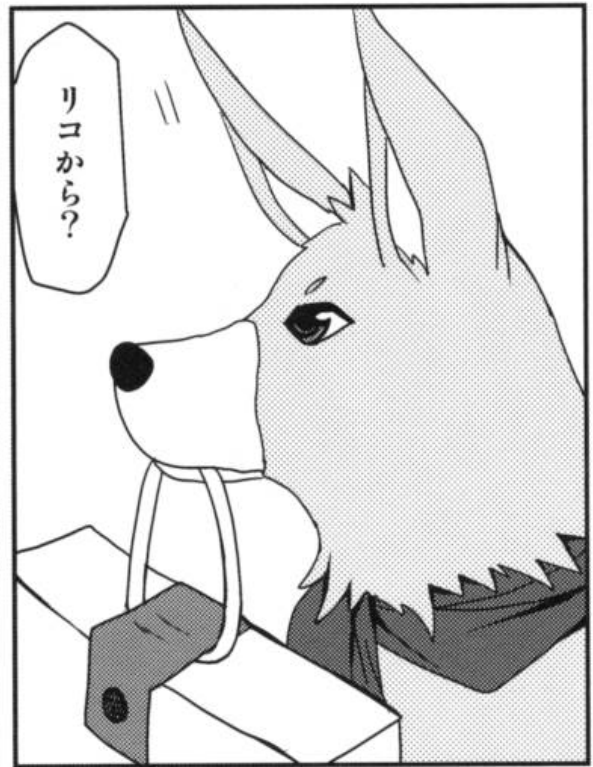


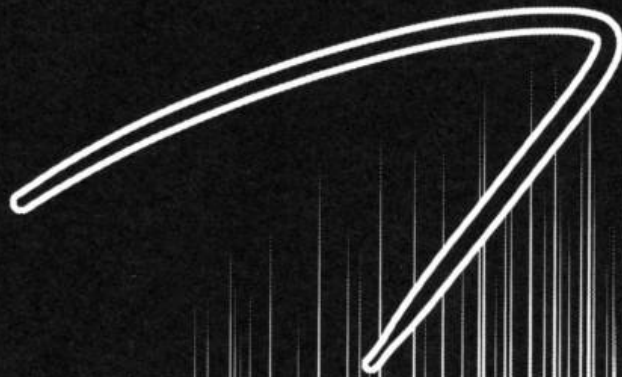






——えーっと？  
何が入ってるんだい  
それは





睡魔とは違う感覚

浮遊感—



窓ガラスの向こうに  
景色がない……

……部屋みただけど

……は……?

フ

ツ



ツ  
ツ  
ツ



え?

リコ?

勇者様——っ!

キ  
+  
あ  
♡



へえ…  
じゃあ今の僕達って  
意識だけが  
仮想空間にいるんだ？

とてもバーチャルとは思えないな  
触ったり、匂いを感じたり、  
五感まで再現するなんて…

はいであります！

脳に直接刺激を  
与えているのでありますから

勇者様がこの前話してくださった  
小説の内容がヒントになったで  
ありますよ

これでたくさん勇者様と  
お話できるのであります



僕も嬉しいな  
なでなでできるし



すごいよリコ！  
天才なんだね！

えへへ  
伊達に学園主席の座に  
いないであります！

勇者様と  
お会いできて嬉しいで  
あります！



リコに触れて

び

こうして…

チカ

っ



ひやつ……  
勇者様、びっくりするであります

あ、ごめん  
嫌だった?

い……イヤでは  
ないであります

その……  
この感覚は、バーチャルなので



試作品って言ったよね?

はい  
はい



だったら細部までテスト  
しないと意味がないと思うよ

リコの発明品がどこまで  
本物に近いかどうか





勇者様……



ん……



と  
ろ

——なんて、  
それっぽいこと言ってるけど

本当はリコが可愛くて  
ナデナデしたくて  
しようがないだけ



自分も……  
勇者様なのででは

たまらなく  
大好きなので  
あります!



そうか  
よかった



そ…それに  
勇者様の  
おっしゃることも  
もつともなので  
あります

す  
る



い、いかに  
本人の細部まで  
再現できているかは  
チェックしないと…

うん  
テスターとして  
きっちり  
調べないとね?

びくッ  
っ



テストターでありますか

びく

ふる  
ッ

そう、テストターってのは  
「こんなこと普通のプレイヤーはしないよな」  
ってところまでプレイしないといけないからね

な……なるほどで  
あります……

えっちなことまで  
試すプレイヤーは……  
どのくらいいるで  
ありましようか……？

んー……  
僕がこんなこと  
しちゃっているのは  
リコだからだよ？

あ……はい……



これって  
エロチャだよな

ふえ…?  
えろ…ちや?

お…茶でありますか?



つ…通信会話の  
ことですか?

あ……ん、それ、なら、  
それでエロ……で  
ありますか?……成る程



じゃあチャットはわかる?

あ……んっ



知らない?



勇者様と自分は今  
エロチャをしている  
のでありますね…

うん

リコって  
理解早くて  
助かるなあ♪



うん

たぐさん、たぐさん  
しょうね、リコ

はい…で  
ありますう…



そうだね僕達今  
すごいこと  
してるんだね

そう言って  
いただけると  
光栄でありますう

勇者様とたぐさんっ  
お話、したかったで  
ありますからあ



リコの中が  
僕のに  
絡み付いてくるよ



クリさん  
ぶっくりさせて  
可愛いなアリコ



きゅうきゅう  
吸い付いてきてる

勇者…様の  
おつきいであります…っ

痛い？

痛いけど気持ちいいで  
ありますよ…っ



は、は

そん...なのっ  
勇者様.....

本物と今と  
どっちが好き？



ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ



除却様

ズッ  
ズッ  
ズッ





……SAOを視聴してまず思いついたのが今回のリコッタの話でした

……で、ユキ  
リコは一体  
何をしてるんだ

さあ？  
なんでも試作品の  
テストしてくるって  
言っ、床についたで  
ござるが……



……幸せな夢でも  
見ているんだろうか？

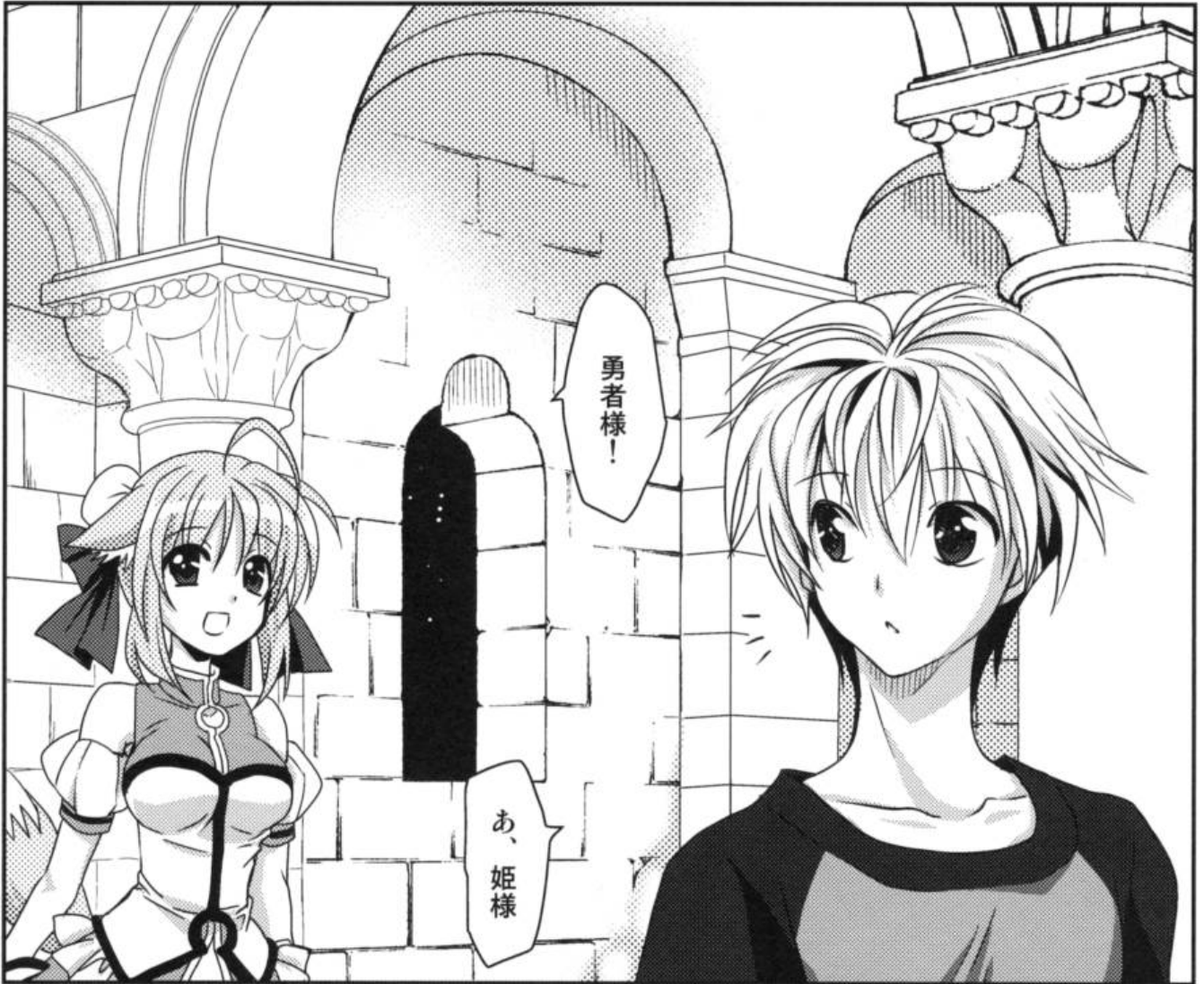
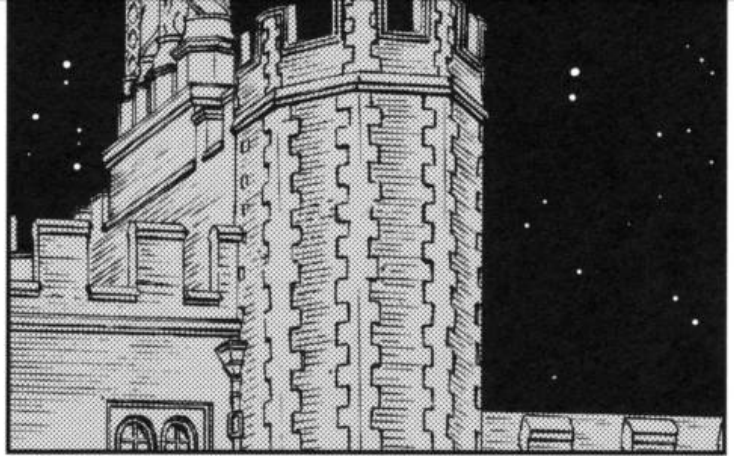
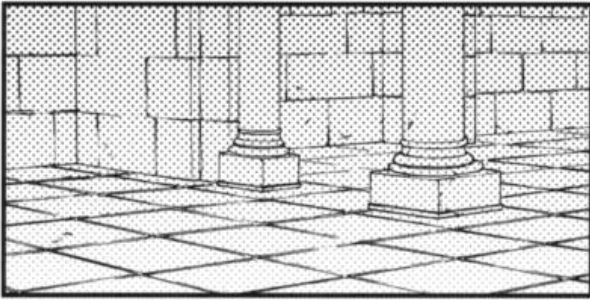
勇者殿のことを  
うわごとで言ってる  
からには

楽しい夢なので  
ござろうなあ

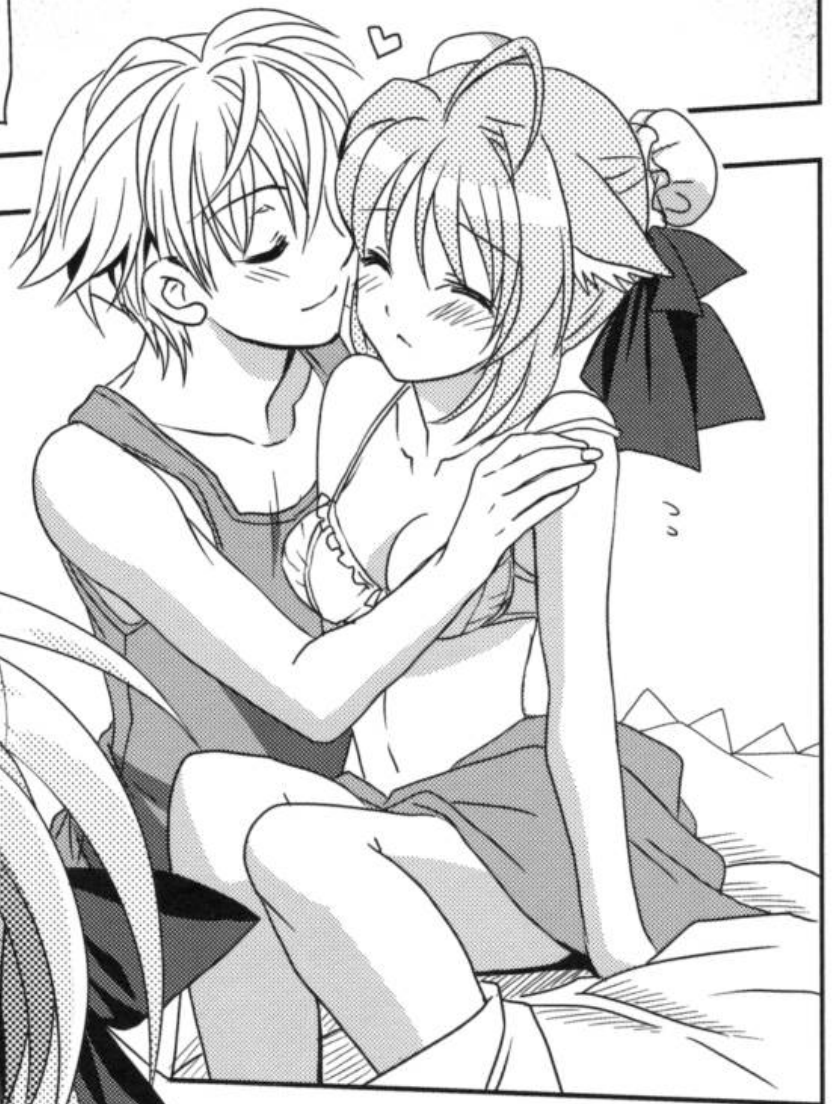








姫様いい匂い



そ、そうですか？

うん、  
姫様だなあって  
感じがする

それは……  
どのような……



シンのここ……  
そろそろ  
つらくないですか？

ん……  
頼もうかなあ

……  
シンク









ん……っ  
そろそろ出そう……っ

んん……っ

ふあ……っ



姫様が可愛いから  
意地悪言いたくなっちゃうよ

優しいのがいいです……っ

そんなシソクのこと  
嫌いじゃないですけど



こっち  
おいで

勇者様のですも……の



飲まなくていいよ姫様……

らって……



あ……  
わかる？  
姫様、今の  
僕に  
意地悪してる



シンク……

意地悪……なんて  
してないです……っ

僕のをはなさないぞーって  
姫様の内側がぎゅーって  
締めてくるんだよ

姫様のおっぱい  
柔らかい

そんな……あんっ

んっ……っ



シン……ク……っ

んんっ

あへっ  
あへっ  
あへっ



さつきから  
すこおく、私に  
意地悪だと  
思います……っよ?

もう……っ♡  
シンクだって

はぁ

——え?  
そう……かな?



わざとでしようか……?

何が?

ちゅっ♡

さつきから、  
姫様、姫様って

……ん

——ミルヒ



はい……♡





ちゅぽ

んっ

ちゅぽ

んっ

んっ



んっ



ハア

シンク...

繋がつてるところ 熱い...

んっ

んっ



んっ

ミルヒ...

気持ちいい...

あったかくて



あ...ん、は、  
はい...

んっ

んっ

はっ



あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...





しかし  
入れ替わり  
精霊とは……

まあ、時間が経てば  
戻るっていうし……

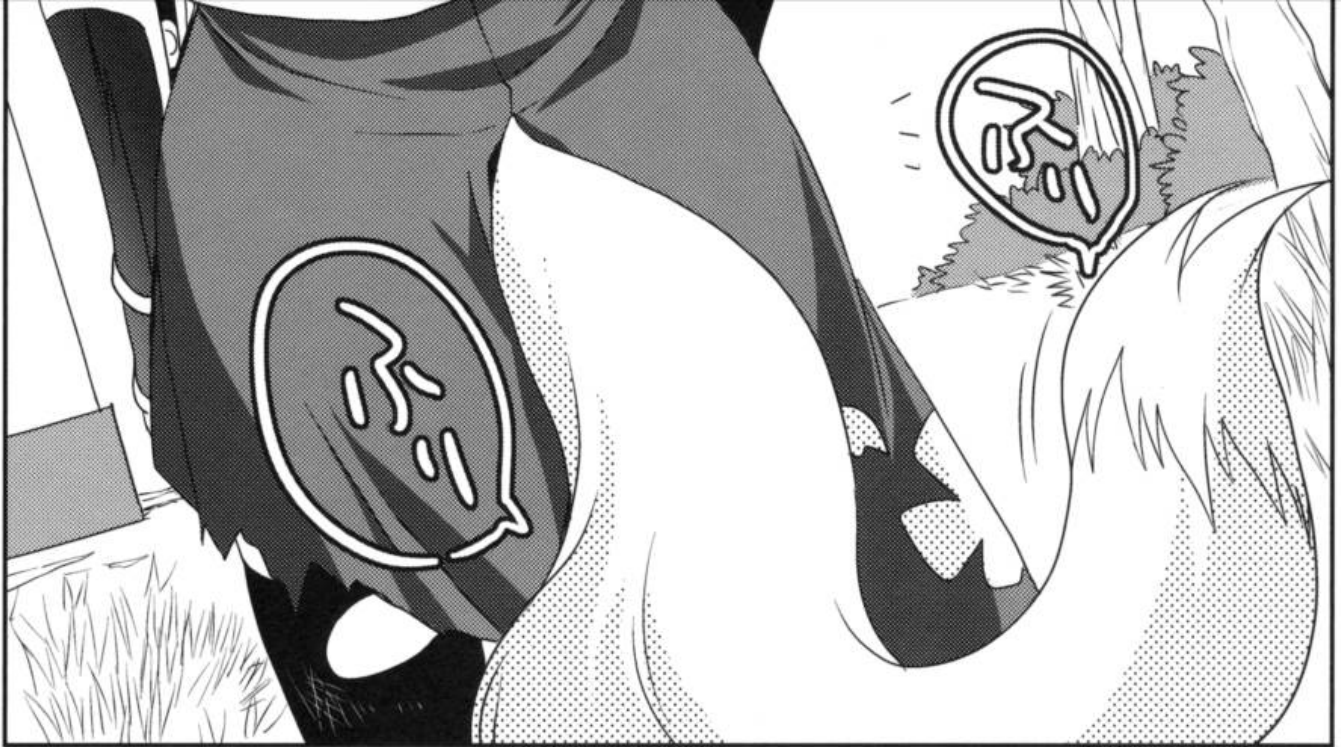
それでは  
行って来ますね



さて……

では、アデル様が  
いらっしゃるまで  
のんびりするで  
ござるか





……しっかし……

動いてる時も  
感じてたけど

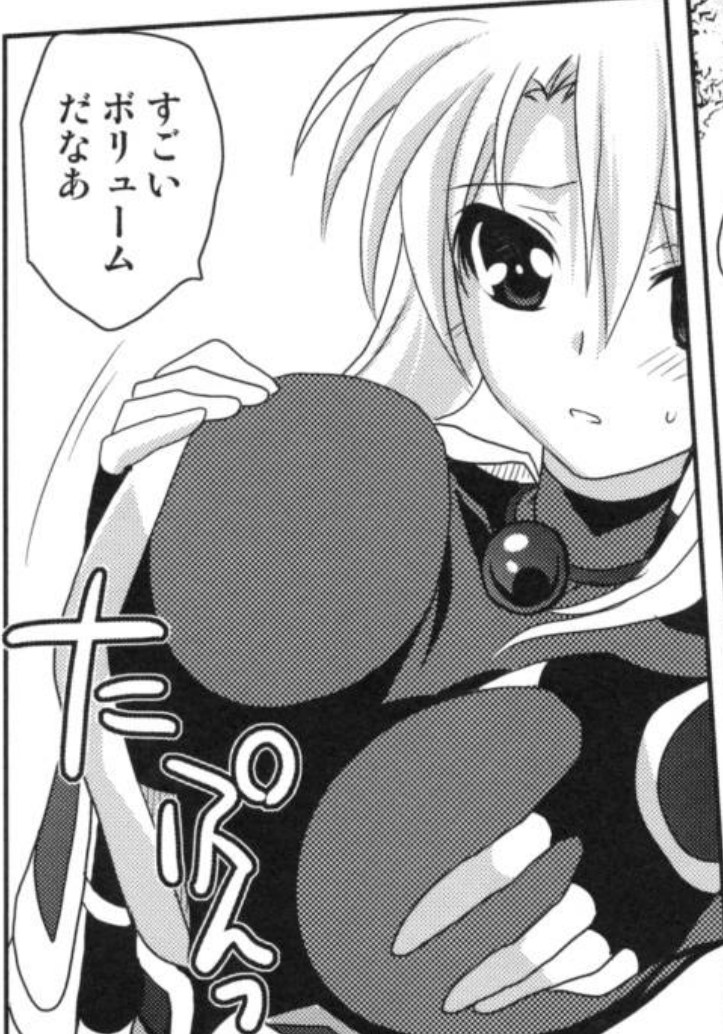


ぽん

ユツキーテ  
やっぱり

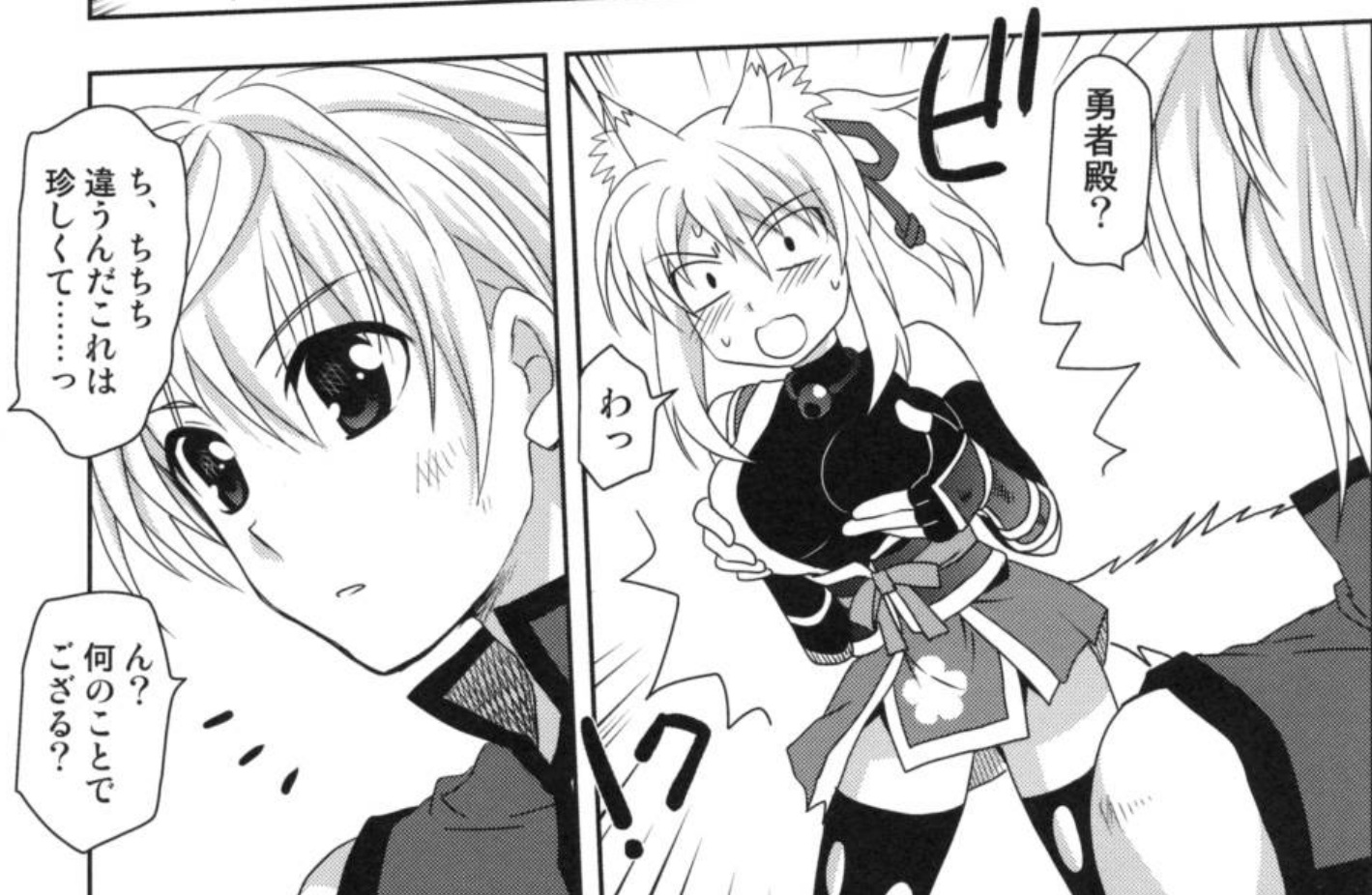


すごい  
ポリユーム  
だなあ





——って  
女の人の身体を  
弄るなんて  
これじゃただの  
変態じゃないか！



ち、ちちち  
違うんだこれは  
珍しくて……っ

ん？  
何のことで  
ござる？

わっ

勇者殿？





ははーん  
勇者殿も年頃の  
男児にござるなあ

いひやツ?!

トヤリ

あわ

ちっ!

あわ

違うから!

あわ



ぼ、僕は別に  
ユツキーの  
胸がどうかか  
なんて……

そんなに  
拙者は  
魅力ないで  
ござるか?

し、そ、そういう  
意味でもなく  
てえ……っ!

ひやわツ!



ちよおおお  
なあんて  
触るのおおお？

拙者、これでも  
自分の身体には  
ちよつと  
自信があるで  
ござるよー？



ユツキー、ごめん  
僕つ、謝るから



ふえ？

ズ  
ム  
ツ



謝る？何をでござるか？  
せっかの身体入れ替り、  
勇者殿には楽しんで  
ほしいでござるよ

へっ？

って！  
脱がすの早！

自分の服で  
ござるからなあ



隠密たるもの、  
装備の着脱は  
早くないと任務は  
務まらないのでござる

そ……

ス  
ス  
そうなんだ……  
でも、あの……

グキ  
グキ

ふに

ふにゆ

楽しむって……  
ユッキー……  
……何を？

ん？  
勇者殿それは  
おとぼけで  
ござるか？

当然、

ふえっ……  
くちゅっ

男児がおなごの  
悦びを味わえる  
いい機会で  
ござろう？

ちよっ、ダメっ、  
ユッキーいい！！

きっと勇者殿にとって  
夏の良い思い出に  
なるでござるよー♪

それ、何か違う……



なーにを  
往生際の悪いこと  
言ってるでござる

ふあ……  
らっれえ……



そんな体験  
いいから！  
いらなから！

やっ！  
あっ



拙者も新鮮な気持ちで  
行為に臨めるでござるなあ



ほらほら♪  
勇者殿の摩羅で  
ござるぞう♪

ううう

撫でてほしいで  
ござるう

こんなの……  
ありい……？

それに拙者も――

勇者殿の気分  
に興味があったでござる

え……？  
まさか

一度ツッコむ立場に  
回って見たかったで  
ござるよー

ええし  
だ……ダメ！  
これユツキーの……ッ

そういう問題じゃ  
なあああああい！  
ダメえええええ！  
ユツキーイイイ！

自分の  
身体なんだから  
よいのでござる♪









なかなか  
いいもので  
ござろう?

はー

元に戻ったで  
ござるなあ……

突っ込まれるのも



それじゃー

今度は拙者が  
いただくでござるー♪

くちゅ

はー  
はー  
なんとというか……

貴重な体験すぎて  
頭真っ白で……



♡  
っっっ  
っっっ  
っっっ  
もおおお!  
結局ユッキーが  
一番楽しんでるううう

手にとっていただきましてありがとうございます  
かな奈です

少々、体調が優れないので、今回は  
総集編としてまとめるだけとなりました。申し訳ございません

犬日三期とても楽しみ





七海かわいい

順応はやいところとか  
ノリがシンの女版なところとか  
もう可愛い



# わんだふるでいず



印刷所 緑陽社  
発行 PLUM  
著者 かん奈  
(お手伝い 武藤采)

2014/12/30  
コミックマーケット87 発行

18歳未満の方の購読を禁止します

<http://plum.to/>  
Twitter kannaplum





<http://plum.to/>  
Kanna Presents  
No.280